音楽×風景×朗読
チェンバロと旅する音世界

木村 恵理 *Kimura Eri* チェンバロ

名古屋音楽大学大学院修了後チェンバロ専攻研究生として学ぶ。2016 年大阪国際音楽コンクール・アーリーミュージック部門(チェンバロ)第 1 位、翌年より 3 度のチェンバロ・リサイタル。2019 年 J.S.バッハ「チェンバロ協奏曲」ソリストとしてセントラル愛知交響楽団と共演。その後も通奏低音奏者としてセントラル愛知交響楽団の公演に参加。2022 年「4 台チェンバロと歌、ピリオド楽器オーケストラの饗宴」でソリスト及び第 1 奏者。またローマ建築史の専門家を招いての【建築と音楽】を企画、名古屋＆神戸公演を行う。グレゴリオ聖歌や 15-16 世紀ルネサンス多声音楽を当時の楽譜（写本）で学ぶスコラ・ポリフォニカ名古屋に参加。東京国際芸術協会「全日本作曲家コンクール」歌曲合唱部門に入選、合唱団グリーン・エコー委嘱作品ほか。バレエスタジオ、合唱のピアニストなど活動は多岐に渡る。名古屋バロック音楽協会、日本チェンバロ協会、ANET 愛知芸術文化協会会員。

〈今後の出演予定〉2025 年

9 月 28 日（日）東郷町民会館／セントラル愛知交響楽団「四季彩る調べ」バロック名曲集(チェンバロ通奏低音)

12 月 4 日（木）電気文化会館／セントラル愛知交響楽団主催「ハイドンの精神 vol.6」(チェンバロ通奏低音)

12 月 14 日（日）くわなメディアライヴ／くわな市民大学市民企画講座「バロックの旅 18」講師(チェンバロ・ソロ)

白樺 八青 *Shirakaba Yao* 朗読

ミュージカル俳優としてデビューののち、より自由な表現を求めて、ボーダーを取り去った「ボイスパフォーマー」を標榜。多くの音楽家と共演し、そのステージにおいて言葉と音楽が 5 対 5 の世界を表す。また、人々の声と言葉を磨き自己を開花させる「ことばのまなびや」を主宰。エッセイスト、作詞家、詩人として執筆活動も続けている。令和 6 年度名古屋市芸術奨励賞受賞。

◆会場「シアターAOI」へのアクセス　　所在地　名古屋市中区葵 3-21-19(メニコン HITOMI ホールの南向い)

・JR 中央線または地下鉄東山線「千種駅」5 番出口より、南西へ徒歩 5 分　　・地下鉄桜通線「車道駅」4 番出口より徒歩 8 分

※専用駐車場はございません。お車の方は近隣コインパーキングをご利用下さい。

・未就学児をお連れの方は親子室をご利用下さい。(未就学児は入場無料)

・運営の都合上、花束やお菓子の差入はご遠慮下さい。

◆ご予約方法

①お名前(ニックネーム不可)　②ご連絡先(電話番号またはメールアドレス)

③昼公演または夜公演　④複数名でご予約の方は、すべての方のお名前

以上を明記の上、ミューズクリエートへ電話またはメールにてご予約下さい。

チケットはございません、当日受付にて現金のみでのご精算となります。

Museミューズクリエート　TEL. 052-910-6700(月曜休)

メール create@muse-ongakukan.com

メニコンは禁煙運動を推進しています。

TheaterAoi